

# 平成24年度香川大学インターナショナルウィーク 海外留学フェア

日 時 平成24年11月28日（水）13：00～16：30

場 所 香川大学研究交流棟5階 研究者交流スペース

## 【第1部 帰国学生による報告会】

1. 挨拶 13：00～  
インターナショナルオフィス・留学生センター長・ロン教員
2. 帰国学生による報告（各報告約10分） 13：10～  
ドイツ・ラインマイン大学：経済学部・藤原さん、福家さん  
アメリカ・コロラド州立大学：教育学部・池田さん、花崎さん  
タイ・チェンマイ大学：主題B-2「海外体験型異文化コミュニケーション」・  
刈谷さん、渡邊さん  
タイ・チェンマイ大学：教育学研究科・王さん、横田さん、湯谷さん  
タイ・チェンマイ大学：工学研究科・木谷さん  
フィンランド・ロバニエミ応用化学大学：工学研究科・堀田さん  
カナダ・ブリティッシュコロンビア大学・ビクトリア大学：教育学部・  
岡さん、北山さん  
オーストラリア・西オーストラリア大学：経済学部・山口さん  
韓国・大邱大学：教育学部・竹崎さん

## 【第2部 海外留学プログラムの紹介】

1. 帰国学生及び TOEFL によるブースでの質問対応 15：00～
2. 海外留学プログラムの紹介 15：30～  
インターナショナルオフィス・正楽教員、高水教員、塩井教員
3. 海外留学のための英語資格試験 TOEFL 16：00～  
国際教育交換協議会日本代表部・植田寿光恵氏

（閉会 16：30）

平成24年度インターナショナルオフィス海外語学研修

春季

	日	月	火	水	木	金	土	大学行事	研修日程
2013年2月	3	4	5	6	7	8	9	2/7~2/14 (全)定期試験期間	2/4~2/22 <b>大邱大学</b> (授業・定期試験と重なっています。試験を受ける必要のない学生のみ、個別相談に応じます。)
	10	11	12	13	14	15	16	2/15~2/21 授業・定期試験予備日	
	17	18	19	20	21	22	23		2/18~3/1 <b>建国大学</b>
2013年3月	24	25	26	27	28	1	2	2/27~2/28 追試験期間	
	3	4	5	6	7	8	9	3/7~3/8 再試験期間	3/4~3/29 <b>University of Victoria</b> 3/4~3/29 <b>the University of British Columbia</b>
	10	11	12	13	14	15	16	3/11~3/31 春季休業	
	17	18	19	20	21	22	23		
	24	25	26	27	28	29	30	3/31 第2学期終了	

※ 研修日程は渡航に要する日数を除きます。

※ 大学行事は全学共通科目に関するものです。学部ごとの行事は各学部へ問合せください。

平成24年度春季海外語学研修（英語圏）

University of Victoria (カナダ)		
授業料	1 6 0 0 CAD	1 2 8, 0 0 0 円
申込金（授業）	1 5 0 CAD	1 2, 0 0 0 円
ホームステイ	8 0 0 CAD	6 4, 0 0 0 円
申込金（ホームステイ）	2 5 0 CAD	2 0, 0 0 0 円
航空券		1 5 5, 9 9 0 円
海外旅行保険		約 1 4, 0 0 0 円

The University of British Columbia (カナダ)		
授業料	2, 2 2 3 CAD	1 7 7, 8 4 0 円
申込金（授業）	1 5 0 CAD	1 2, 0 0 0 円
ホームステイ	3 0 CAD／日（8 1 0 CAD）	6 4, 8 0 0 円
申込金（ホームステイ）	2 0 0 CAD	1 6, 0 0 0 円
航空券		1 5 5, 9 9 0 円
海外旅行保険		約 1 4, 0 0 0 円

1. カナダドル（CAD）は 1 CAD＝8 0 円で計算しています。
2. 航空券（航空保険料や燃料特別付加運賃など含む）の値段は、H. I. S. の料金を記しています。購入時期や航空会社、旅行社に応じて異なります。
3. 海外旅行保険の値段は保険会社や日数に応じて異なります。
4. 上記の他、海外送金の方法に応じて手数料、現地での交通費、ホームステイ以外での食事、買い物などのための費用がかかります

## 「平成24年度海外語学研修申込書」(カナダ) 提出について

提出期限：**平成24年12月12日(水) 12:00**

提出先：正楽 藍 (研究交流棟4階)、又は国際グループ (研究交流棟4階)

提出方法：手渡し (E-MAIL や FAX では受け付けません)

連絡先：☎ 087-832-1197

FAX 087-832-1797

E-MAIL shoraku@cc.kagawa-u.ac.jp

正楽のオフィスアワー：毎週火曜日10:00～11:30

1. 本学での定員はありませんが、研修先の大学で設けられている定員があります。参加を決めたら、出来る限り早く申込書を提出してください。
2. 研修先の大学へ申込み手続きを開始後、自己都合(病気など)や学生の海外渡航に対する香川大学の対応の変更により、研修へ参加できなくなった場合、研修先の大学へ支払った授業料などの研修費は一部を除いて返金されません。返金される金額は研修先の大学に応じて異なります。航空券についても同様です。
3. 渡航前の危機管理に関するオリエンテーションへは必ず参加してください。日時は追って連絡します。
4. 帰国後、簡単な体験談(200～400字)を提出してもらいます。また、海外留学フェアなどでの帰国報告をお願いすることもあります。

## 韓国大邱大学の韓国語短期課程（2013年冬期）

本研修は残念ながら研修日程が本学の授業・試験日程と重なっていますので、今回は参考のための資料です。ただし、来年度夏にも同様のプログラムが行われる予定です。

### 【大邱（テグ）大学について】

首都ソウルからは離れていますが、大きくて美しいキャンパスをもっています。

香川大学と交流協定を結んでおり、学生交流も盛んです。大邱大学から本学へは、多くの学生が来ています。

本学から大邱大学へ行く学生は徐々に増えてきており、2012年夏のプログラムには、4名の学生が参加しています。

### 【韓国語短期課程の概要】

期間：2013年2月4日から2月22日の3週間

課外授業や見学に参加しながら初級韓国語をマスターします（最初にレベル分けあり）。過去の例では、自動車工場の見学や、人気の韓国映画などが含まれています。

### 【このプログラムの特徴】

以下の特徴は、基本的には2013年夏に適用されると考えてください。

**香川大学の学生は、研修費用が不徴収（払わなくてよい）になる可能性が高い**ことです。

その場合、必要なのは航空券、交通費、食費等で、研修に必要な費用と宿泊費用が不徴収に！

教員による引率はありませんので、現地まで自分で行って、帰ってきます。

### 【現地での生活】

きれいな寮があります。そして、上記のようにその費用は不徴収になる可能性が高いです。

食費も安いです（学食で1食約2000ウォンから4500ウォン程度）。

パソコンを持っていけば、インターネットに接続できます。

### 【まずは連絡を】

上記のような、特殊なプログラムですので、まずは下記まで連絡をください。

香川大学の担当者が、応募人数を把握したり、大邱大学と調整したりしなければなりません。

### 【参考資料】

<http://jpn.daegu.ac.kr/>

ここに申請書がありますが、本学の学生の場合、上記の事情のため、必ず相談してください。

（左は、大邱大学HPからの、寮の写真です）



香川大学 インターナショナルオフィス

TEL: 087-832-1195

E-mail: [takamizu@cc.kagawa-u.ac.jp](mailto:takamizu@cc.kagawa-u.ac.jp)

高水 徹



## 建国大学 韓国語短期（2週間）ウインタープログラムについて

本研修は、研修日程の前半が本学の授業・定期試験予備日と重なっていますので、日程の問題がない学生のみ個別相談に応じます。

### 【建国大学について】

建国大学は、韓国の首都ソウルにある総合大学です。

33学部あり、学生数は約26,000人、教員数は約2,100人という大きな大学です。

香川大学インターナショナルオフィス・留学生センターが毎年実施している短期日本語語学研修プログラムには、建国大学の学生も参加しており、本学で日本語や日本文化を学んだり、日本人学生と交流したりしています。

### 【韓国語短期プログラムについて】

建国大学では、韓国語や韓国文化への理解を深めることを目的に、毎年2回、夏と冬に、日本人学生を対象とした短期プログラムが実施されています。授業はすべて日本語で行われ、韓国語のレベルによってクラス分けもされますので、韓国語初心者でも参加できます。

概要は、以下のとおりです。

#### 2013年 短期ウインタープログラム



- ・期間 : 2013年2月18日（月）～3月1日（金）
- ・募集人数 : 30名
- ・プログラム内容 : 韓国語授業、日帰りツアー、1泊2日もしくは2泊3日旅行など  
※参考 : 2012年サマープログラムでは、授業以外に「トラクター・渡し船の乗車・乗船体験、臨津江生態体験、釜飯作り体験、餅つき体験）、2泊3日旅行（慶尚南海、統榮、釜山）、等」が行われました。  
\*放課後や週末には、同大国際チューターの学生による各種企画（ミュージカル鑑賞、人形劇、テコンドー等）もあり。
- ・費用 : 研修費（宿泊費を含む）800,000～900,000ウォン程度。  
渡航費・食費・保険料等は自己負担。
- ・宿泊 : キャンパス内の学生寮（冷暖房、インターネット等完備）
- ・その他 : 希望者には空港-大学間の送迎もあり。
- ・応募締切 : 2013年1月下旬～2月始め頃の予定。

プログラムの詳細（上記青字部分）は、11月中旬以降に分かります。提出書類準備等の関係もありますので、関心がある人は12月末までに一度下記へお問い合わせください。

### 《問い合わせ先》

香川大学インターナショナルオフィス・留学生センター

- 正楽 藍  
TEL : 087-832-1197（内線 1197）、E-mail : shoraku@cc.kagawa-u.ac.jp
- 塩井 実香  
TEL : 087-832-1196（内線 1196）、E-mail : shioi@cc.kagawa-u.ac.jp

## 2013建国大学校短期ウインタープログラム学生募集要項

### 1. 趣旨

—日本人学生に韓国の経済や歴史、文化を紹介すると共に様々な課外活動を提供することで韓国への理解を深めることがその旨です。建国大学と学術交流協定を締結している海外の姉妹大学やまたは非姉妹大学に在籍している学部生を対象とします。

### 2. 募集人員

—40名

### 3. プログラム期間

—2013年2月18日(月)～2月28日(木)

### 4. プログラム日程

曜日	午前	午後
2月16日(土)～17日(日)	入寮	
2月18日(月)	開校式・オリエンテーション	韓国語(13:30～15:00)・歓迎会
2月19日(火)	韓国語(10:00～12:00)	韓国語(13:30～15:30)
2月20日(水)	2泊3日文化体験	
2月21日(木)		
2月22日(金)		
2月23日(土)～24日(日)	自由時間(週末プログラム)	
2月25日(月)	韓国語(10:00～12:00)	韓国語(13:30～15:30)
2月26日(火)	韓国語(10:00～12:00)	韓国語(13:30～15:30)
2月27日(水)	日帰りツアー	
2月28日(木)	韓国語(10:00～11:30)	終了式・送別会
3月1日(金)～3月2日(土)	帰国	

※上記のプログラムの内容は本学の都合により変更する場合があります。

## 5. 研修費

内容	金額	備考
登録費	50,000ウォン	※協定校からの参加者は免除
研修費	550,000ウォン	-授業料：100,000ウォン -日帰りツアー：80,000ウォン -2泊3日旅行：370,000ウォン
宿泊料	300,000ウォン(15日間利用する場合)	-料金：20,000ウォン/1泊(ツイン) ※部屋割りには先着順となるため性別の人数差によりツインをお1人でご利用になる場合には2人分の宿泊料をお支払い頂きます。
小計	900,000ウォン	約66,000円(¥100÷₩1,360) (為替レートによって変動する場合があります。)
食費	1食5,000ウォン	学生寮の食堂を利用する場合
保険料	自己負担	病気、傷害及び損害に対応できる保険に渡航前に、自国で加入すること。
その他経費	自由行動時の経費	交通費など

※上記の費用はプログラムの都合により変更になる場合があります。

## 6. 韓国語授業(レベルテスト実施・2つ～3つのクラスに分けて運営)

－午前：10:00～12:00(2月28日の授業は30分早めに終了します)

－午後：13:30～15:00(2月18日の授業は30分早めに終了します)

## 7. 日帰りツアー(京畿道)

－碧草池文化樹木園

－パジュプロバンス村(フランスのプロバンス地方をモチーフに作られたテーマパーク)

－ヘイリ文化芸術村(韓国の作家、美術人、映画人、建築家、音楽家など、様々な分野の芸術家たちが集まり形成された文化芸術村)

## 8. 2泊3日旅行(江原道ツアー)

2018年平昌冬季五輪の開催地、江原道は秀でた自然景観と気候風土で四季折々で観光客が多く訪れます。特に夏は山や溪谷を、冬は韓国最高のスキー場でウィンタースポーツを楽しめることで有名です。

－アラリ村(江原道の昔の住居文化を再現している民俗村)

－兵防峙・Sky Walk(韓国最初の3D展望台)・ケミドル村(ソッテ(鳥竿)作り, ナンタ体験, 農経博物館)

－三陟幻仙窟(韓国最大規模の石灰岩洞窟/モノレール搭乗)・竹西樓・三陟世界洞窟万博タウン

－大関嶺羊牧場(韓国で唯一の羊だけを飼っている観光牧場)

## 9. 放課後プログラム及び週末プログラム

一授業の後又は週末には個人の希望により放課後プログラムに参加して頂きます。当プログラムは建国大学国際チューターの学生が企画し皆さんと一緒に参加致します。魅力あふれるソウルの様々な見所と多彩な食べ物を存分に楽しんで頂き建国大学生との交流の時間もたっぷり用意しております。

日付	プログラム名	内容
2月19日	夜景のロマンチックな1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>•漢江遊覧船</li> <li>•カラオケ</li> <li>•夕食(チキンとビール)</li> </ul>
2月23日	旅行の疲れを取りましょう!	<ul style="list-style-type: none"> <li>•明洞(ミョンドン)</li> <li>•チムジルバン(お風呂)</li> <li>•夕食(サムギョブサル)</li> </ul>
2月24日	ソウルの過去と現在を体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>•光化門広場(2009年8月1日に一般開放されたソウル市民の憩いの場)</li> <li>•国立古宮博物館+景福宮(李氏朝鮮時代の正宮)</li> <li>•南山韓屋村+Nソウルタワー(南山)</li> <li>•夕食(未定)</li> </ul>
2月25日	江南(カンナム)スタイル!	<ul style="list-style-type: none"> <li>•カンナム駅(有名企業が集まるほか、レストランや映画館、若者向けファッションやコスメショップも多い江南エリアの中心)</li> <li>•カロスキル(洗練されたカフェやショップが充実)</li> <li>•夕食(未定)</li> </ul>
2月26日	カクテルナイト	<ul style="list-style-type: none"> <li>•建国大学周辺のバーで色んなカクテル飲み放題</li> </ul>

※各プログラムの参加費は個人の負担となります。

## 10. 宿泊一学生寮(KUJL HOUSE)

一KUJL HOUSEは2006年に新設された学生寮で、校内に位置しているため学校へのアクセスが大変便利です。各部屋には机、椅子、ベッド、電話、冷・暖房が完備されており、インターネットサービスも提供されます。またジム、食堂、コンビニ、コインランドリー、スナックコーナーなど各種の便宜施設が利用できます。



## 11. 申込先・問い合わせ先

建国大学校国際協力処国際交流チーム

Office of International Affairs

International Programs

KONKUK UNIVERSITY

120 Neungdong-ro, Gwangjin-gu, Seoul 143-701, Korea

**Fax:** +82-2-2049-6226 **Tel:** 82-2-2049-6203

**E-mail:** minjile0@gmail.com

★提出書類：「2013建国大学校短期ウインタープログラム申請書」

★提出締切日：2013年1月25日(金)までに必着

★申請書は郵便またはメールにて提出してください。



## 2013建国大学校短期ウインタープログラム申請書

### I. 個人情報

1. 氏名	_____ (ローマ字) _____ (漢字) _____ (ハングル)	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; text-align: center; vertical-align: middle;">PHOTO.</div>
2. 性別	_____	
3. 生年月日	_____	
4. 国籍	_____	
5. Eメールアドレス	_____	
6. 旅券番号	_____	
7. 現住所	_____	
	国家: _____ 郵便番号: _____	
	電話番号: _____	

★PCのメールをご記入ください。

### II. 所属大学情報

1. 大学名	_____	2. 専攻	_____
3. 学年	<input type="checkbox"/> 1年生 <input type="checkbox"/> 2年生 <input type="checkbox"/> 3年生 <input type="checkbox"/> 4年生		

### III. 緊急連絡先

1. 氏名	_____	2. 関係	_____
3. 住所	_____		
	国家: _____	郵便番号: _____	
4. 電話番号	_____	5. Eメールアドレス	_____

### IV. その他

1. 学生寮(キャンパス内)への入居を希望しますか。  Yes  No
2. 空港へのお迎えサービスを利用しますか。  Yes  No

以上の記載内容は事実と相違ありません。

署名: \_\_\_\_\_ | 日付: \_\_\_\_\_

# 平成 24 年度海外語学研修申込書

研 修 先			
研 修 期 間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
ふ り が な 氏 名		学籍番号	
学 部 等	( ) 学部・大学院 ( ) 学科・専攻 ( ) 年		
国 内 現 住 所	〒 _____ 固定電話： _____ 携帯電話： _____		
E-mail アドレス	現在利用している E-mail アドレス (パソコン)：		
	現在利用している E-mail アドレス (携帯電話)：		
	現地で利用する予定の E-mail アドレス：		
緊 急 連 絡 先	ふ り が な 【 氏 名 】 _____ 【 続 柄 】 ( ) 【 住 所 】 〒 _____ 固定電話： _____ 携帯電話： _____ E-mail アドレス： _____		
健康状態について	(ア) 現在の健康状態は？ 良好 普通 悪い (イ) 既往症などの特記事項 ( )		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>署名する上での注意 本研修は香川大学インターナショナルオフィスが、学生サービスの一環として毎年度学生を派遣している研修大学のうち、本学の行事等のスケジュールとあう大学を紹介するものであり、研修及び旅行に伴うトラブル等については本人の責任において対処する必要があることを理解したうえで署名して下さい。</p> </div> <p>研修中は研修先の法律及び学則に従うと共に、研修中のトラブル等（本学行事及び当該研修に係る旅行を含む。）一切については私の責任において処理することを誓います。</p> <p>「渡航学生が取るべき危機対応要点」（別添資料）を熟読し、内容について了解していることを誓います。</p> <p>香川大学長 殿</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">氏名（自筆） _____ 印</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">保証人氏名（自筆） _____ 印</p>			
指導教員（キャンパスアドバイザー）確認	本学の行事には支障のないことを了解します。 【氏名】	(署名又は印)	

## 渡航学生が取るべき危機対応要点

1. 国際情勢や、渡航先の安全性についての情報収集を必ず行うこと。  
(外務省、厚生労働省等のホームページを参照)
2. 渡航中の危機に備える保険に加入すること。(例：海外旅行傷害保険・学生総合共済等)
3. 渡航先の政治・社会・文化、日本との関係や対日イメージなどを理解しておくこと。
4. 災害やテロ等の緊急時の安否確認、退避の手配などの連絡・保護が在外公館から受けられるように、在留届を在外公館に提出しておくこと。(特に、3か月以上外国に滞在する者は在留届の提出が義務づけられている。)
5. 本学と、緊急時に連絡できる連絡先、連絡方法を互いに確認しておくこと。
6. 緊急連絡先(留学・研修等先の電話番号や住所など)を記したメモ等を外出の際は必ず携行すること。
7. 留学先の関係者に緊急時の本学への連絡先を知らせておくこと。
8. 緊急時の家族への連絡方法を確認しておくこと。

なお、詳細は「渡航学生が取るべき危機対応」を参照してください。

\* 留学先の安全確認のためのお勧めサイト

- ・ 外務省のホームページ <http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- ・ 在外公館医務官情報(世界の医療事情) <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/>
- ・ 海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- ・ 厚生労働省のホームページ <http://www.mhlw.go.jp/>
- ・ 海外渡航者のための感染症情報(For Traveller's Health(FORTH))  
<http://www.forth.go.jp/>
- ・ 厚生労働省検疫所のホームページ  
<http://www.mhlw.go.jp/general/sosiki/sisetu/ken-eki.html>
- ・ 労働者健康福祉機構 <http://www.rofuku.go.jp/>
- ・ 海外勤務健康管理情報  
(海外勤務者のための医療・衛生情報)  
<http://www.rofuku.go.jp/yobo/mental/tabid/143/Default.aspx>
- ・ 国際協力機構(JICA) <http://www.jica.go.jp/>
- ・ 感染症情報センター(IDSC)  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

(アクセス確認：平成24年10月30日)

## 渡航学生が取るべき危機対応

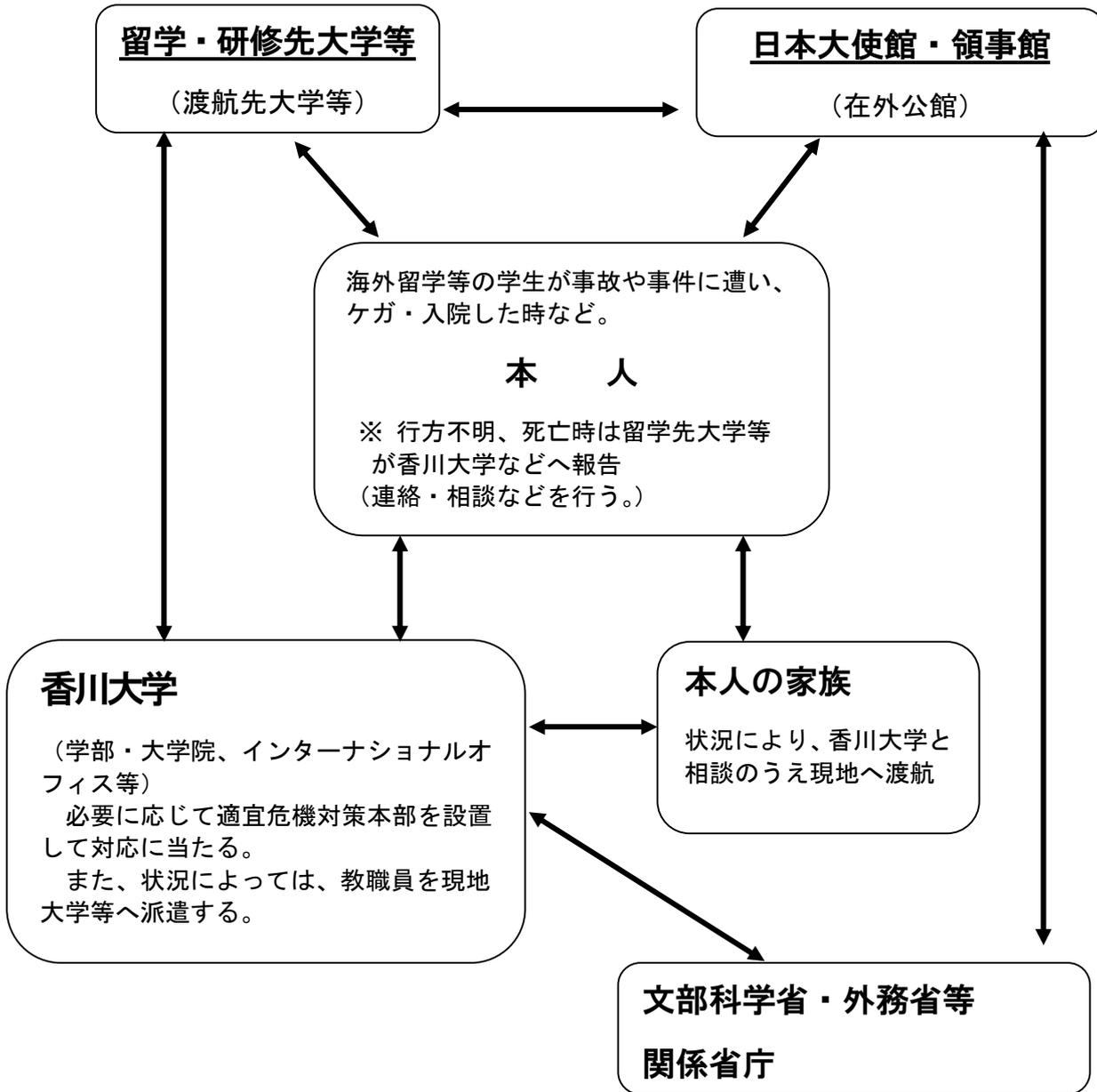
<p>1. 渡航前に行う事項</p>	<p>1. 危機管理に対する渡航前の心構えと準備すべき事項</p> <p>(1) 危機発生の可能性があることを十分認識し、危機発生時取るべき対応について熟知しておく。</p> <p>(2) 健康状態のチェック（保健管理センターなどとの相談や健康診断を受ける。）をし、健全な状態で渡航する。</p> <p>2. 渡航前の手続き等や行うべき事項</p> <p>(1) 海外渡航届を必ず本学（部局等）へ提出する。</p> <p>(2) 危機管理に関する説明会やオリエンテーション等へ参加する。</p> <p>3. 保険への加入と確認すべき事項など</p> <p>(1) 渡航中の危機に備える保険に加入する。（例：海外旅行傷害保険・学生総合共済等）</p> <p>(2) 航空券を手配した旅行会社や航空会社の危機発生時の補償等を確認する。</p> <p>(3) 渡航前に加入した保険の内容を本学（部局等）へ知らせる。</p> <p>4. 国際情勢、渡航先の安全性についての情報収集</p> <p>(1) 国際情勢の変化や動行について把握する。</p> <p>(2) 渡航先の現地安全情報（例：外務省・在外公館のHPを活用）を把握する。</p> <p>(3) 渡航先の感染症情報を把握（例：厚生労働省検疫所のHP）し、必要な予防接種を受ける。</p> <p>(4) 渡航先の政治・社会・文化、日本との関係や対日イメージなどを理解しておく。</p> <p>5. 渡航先大学等の危機管理体制などについての情報収集</p> <p>(1) インターナショナルオフィス又は渡航先（研修先）大学等の教員に協力を求め危機管理体制や危機管理に関する対応策などの実施状況を調査する。</p> <p>(2) 留学・研修等先で加入する危機管理に関する保険の種類や内容を把握する。</p>
<p>2. 渡航後に行う事項</p>	<p>1. 在外公館への在留届提出と危機情報の把握</p> <p>(1) 災害やテロ等の緊急時の安否確認、退避の手配などの連絡・保護が在外公館から受けられるように、3か月以上外国に滞在する者は在留届の提出が義務づけられているので在外公館へ提出すること。（治安情勢が不安定な国や地域への渡航の場合は、滞在期間が3か月未満でも届け出るようにすること。）</p> <p>(2) 在外公館のHPなどで、定期的に渡航国（地域）の危険情報を把握する。</p>

<p>3. 危機に遭遇した場合の対応</p>	<p>2. 留学・研修等先での危機管理体制把握と本学への連絡</p> <p>(1) 留学・研修等先での危機管理に関する情報収集を行い、オリエンテーションなどには必ず参加する。</p> <p>(2) 留学・研修等先の緊急時の対応体制と連絡システムを把握し、そのことを本学（部局等）へ報告する。</p> <p>(3) 渡航後に加入した保険とその内容について本学（部局等）に連絡する。</p> <p>3. 自己の危機管理</p> <p>(1) 緊急連絡先（留学・研修等先の電話番号や住所など）を記したメモ等を外出の際は必ず携帯する。</p> <p>(2) 緊急時の家族への連絡体制の確認を行う。</p> <p>(3) 緊急時の本学（部局等）への緊急連絡体制を確認する。</p> <p>① 本人若しくは留学・研修等先の関係者などから連絡する体制を確保しておき、そのことを本学（部局等）に連絡する。</p> <p>② 留学・研修等先の関係者に緊急時の本学（部局等）への連絡先を知らせておく。</p> <p>③ 香川大学危機管理対応体制（国外連絡網：別表2）を基本に連絡等が行えるようにしておく。</p> <p>(4) 海外渡航中は、自動車等の運転はできるだけ控える。（違反や事故の場合の手続き、賠償責任やコストの問題等あり）</p> <p>1. 緊急連絡先へ連絡し、その指示に従って行動する。</p> <p>2. 緊急連絡体制（国外連絡網：別表2）に基づき本学（部局等）へ連絡・相談する。なお、自ら連絡できない場合などは、留学・研修等先や在外公館等の関係者に本学（部局等）への連絡を依頼する。</p> <p>1. 在外公館の連絡・指示に従って行動する。</p> <p>2. 家族へ連絡する。</p> <p>3. 保険会社に連絡する。</p>
------------------------	---

別表 2

日本人学生の海外留学等の危機管理対応体制（国外連絡網）

留学・語学研修・国際インターンシップ先などで事件・事故等危機が発生した場合の連絡体制



←→ 報告・連絡・相談